

会員の皆様に対し、断片的にお知らせしていた、人工芝PJがよいよ『形』となってきました。

今回より、定期的に皆様にお伝えしてまいります。

★なぜ、人工芝設置なのか？

- 近年のフィールドホッケーのグラウンドは人工芝であること。(国際/国内試合は人工芝が基本)
- 人工芝上でのフィールドホッケー技術は、土のグラウンド練習ではその取得に多くの困難があること。
- 関西1部リーグ常連校及び2部上位校は人工芝専用グラウンドを保有・または容易に利用できる状況である。上位校で保有していないのは、神戸と同志社のみ。(但し、同志社は専用コート保有)
- 他大学ヒアリングによると、人工芝グラウンドは、新入部員勧誘、部員定着でも非常に有効である。

★どこに、どんなものを作るの？

六甲台グラウンド 人工芝練習場設置場所



野球部の厚意により、プルペンの一部を移動の上、場所を確保します。

芝は、オムニコート（サンドベース）を予定しています。



★PJの進捗状況は？

- ・ 野球部はじめ、六甲台G使用している各体育会の同意完了。
 - ・ 大学側のグラウンド管理者（5部局連絡会議）設置承認済。
 - ・ 神戸大学 内田理事副学長 説明済。
- 現在 寄付金集金方法について検討中です。(寄付金委員会立ち上げ準備)
- } 大学内で、設置は認知済

★設置費用とスケジュールは？

現時点で、設置・メンテナンス費用含め2500万円の予定です。

費用につきましては、全額六甲台ホッケークラブの会員様の寄付で賄います。

2019年夏	費用全額の寄付金集金完了→発注
2019年12月	人工芝設置起工式（90周年記念行事）
2020年春	人工芝完成・供用開始



■■お願い事項■■

皆様の青春の思い出が刻まれた六甲台に念願の人工芝を設置すべく、資金的、人的なご協力を、何卒お願いいたします。

お問合せは、元田（平成5年）mootodayuusuke@gmail.com